

パブリックコメントで寄せられた意見の概要及び市の考え方

平成 29 年 1 月 1 日から 1 月 31 日までの間、第 3 次海津市男女共同参画プラン（案）について意見等の募集を行った結果、2 人の方から 7 件の意見等をいただきました。これらの意見について適宜要約したうえ、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方を次のとおり公表します。

意見総数 7 件

意見の概要 1
基本目標に係る具体的施策の方向性について、各項目において具体的施策が定められ、担当各課において、男女共同参画に関連する多数の施策を積極的に掲げて推進しているが、各課又は市全体で、重点目標を定めて、必要な施策を効果的に行うべきではないか。また、リーフレットの設置及び HP の活用を中心とする施策は掲載しなくてもよいのではないか。
市の考え方 1
「基本目標」がこのプランの重点目標になります。 また、必要な施策を効果的に推進すべきとのご意見ですが、今回の第 3 次海津市男女共同参画プラン（案）に掲載されている施策は、第 2 次海津市男女共同参画プランに掲載されていた具体的施策から効果的に推進できる施策を厳選し、掲載しています。 厳選した施策の他、岐阜県の事業である「子育て支援企業登録制度」の推進やワーク・ライフ・バランス、防災・減災に関する施策も新たに盛り込み、現在の社会情勢に応じた施策を推進していく予定です。 なお、リーフレットの設置、HP の活用が重点の施策は掲載する必要がないのではないかとのご意見については、広報活動等は市民の意識改革に必要な情報を提供できる重要な方策と考えています。
意見の概要 2
海津市の地域性・特性を生かした施策はどのようなものか。また、アピールしてはどうか。
市の考え方 2
海津市では、平成 26 年度よりハローワーク大垣と連携し、市内在住の人及び市内に就職を希望される人を対象として、『海津市無料職業紹介所』を開設し、職業のあっせん・紹介をしています。また、結婚や出産により退職された女性の再就職の相談にも応じています。 今後も市報・ホームページ等を活用し、広く市民に情報提供をして参ります。
意見の概要 3
「海津市第二次総合計画、移住定住ガイドブック、地域のにぎわいと活力の向上、子育て環境の整備」などと整合性をもった重点施策はなにか。また、特にアピールする施策を強調してはどうか。
市の考え方 3

男女共同参画の基本的考え方を踏まえた上で、市の最上位計画である総合計画と整合性をもった重点施策を「ワーク・ライフ・バランス」とし、計画の体系の基本的取り組みにも記載しています。ワーク・ライフ・バランスは、家族が安心して暮らして責任を果たしていく上で重要だと考えています。 アピールする施策としては、昨年度「ワーク・ライフ・バランス」を演題としたフォーラムやセミナーを開催し、市民に対して積極的に周知を図っています。今後も、市民向けセミナーを開催する際に講演の内容として検討することや来場者全員にパンフレットを配布するなど「ワーク・ライフ・バランス」について、広く市民に周知していく予定です。 参考：平成 27 年度男女共同参画推進フォーラム講師：渥美由喜 氏 平成 27 年度男女共同参画推進セミナー講師：林やす子 氏
意見の概要 4
市単独でできる事業には、ある面限りがあり、広域的な観点からも施策を行うこと有効であると思われます。計画は、県指導のもと策定されていると思うが、西濃地域として近隣市町との連携、方向性の連絡協調は行っているのか。
市の考え方 4
計画の策定においては、各種調査、会議、パブリックコメントの意見からなる海津市の現状と課題の他、県・近隣市町の推進施策の内容等も考慮し策定しています。 西濃地域単位での連絡協調等はありませんが、年 1 回県が主催する県内全市町村の男女共同参画担当者を招集した会議があります。そうした場で情報交換及び各市町村が抱える現状と課題についての協議などを行っており、県内の市町村といつでも連絡、相互協力ができる体制になっています。 参考：H27 岐阜県男女共同参画講座事業を活用し岐阜県と共催で男女参画セミナーを開催。
意見の概要 5
事業所に対して女性に配慮した環境改善に支援を行う事業(女性用更衣室等の改善事業)」はどのように周知されているのでしょうか。計画に記載されているのでしょうか。その実績はどのようなもののでしょうか。
市の考え方 5
この事業は、国の交付金を活用した平成 28 年度の単年度事業であるため、第 3 次海津市男女共同参画プランには記載していません。周知方法につきましては、昨年の市報 5 月号及び 11 月号、HP にて紹介致しました。また、実績は 5 社から申し込みがあり、採択をしました。
意見の概要 6
基本目標「男女がともにいなる地域社会づくり」において「各専門職や市民団体の専門的立場からの支援、情報交換、意見交換の場を提供でき、各団体間のネットワークが形成されはじめています」P36 とのことですが、具体的にどのようなことでしょうか。

市の考え方 6
家庭教育支援事業として、にこにこ子育て相談チームや子育て応援隊講座を行っています。これは、複数の団体により構成されており、各団体の代表者による実務者会議を開催し、情報交換や課題に対する意見交流を行っています。メンバーの中には、岐阜県が認定する「子育てマイスター」の登録を受けている人や元教員など専門的知識を有する人も所属しており、専門的立場からの情報提供等も盛んに行われています。こうしたことを通じて、各団体の間でのつながりを生みだし、連携・協力をしながら家庭教育支援事業が推進していけるようにしています。 こうした取り組みによって男女共同参画ネットワークにつなげていきたいと考えています。
意見の概要 7
生涯を通じた健康づくりの支援について禁煙と受動喫煙の危害防止施策は重要と思います。無煙環境支援の強調をよろしくお願いします。
市の考え方 7
男女ともに、喫煙・飲酒が及ぼす健康被害に関する正確な情報を提供します。特に女性については、喫煙が胎児や生殖機能に影響を及ぼすこと等十分な情報提供に努めます。